

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

先代の苦勞囁み締め一面の田の草を取る 茶屋 藤原 寿郎

サッカーのルール知らぬも手をたたき 宝谷 長尾 智恵

手くぼに摘んだ山椒が匂うて厨の夕げ 茶屋 小林 道子

九十三年始め育てた今朝は新玉の味噌汁 生山 渡辺 圭子

今日はお出かけ新緑のトンネルを抜けて行く 茶屋 長谷川由美子

短歌

華やかに花に舞う蝶毛虫から 美醜善悪みな紙一重

暇々に趣向をこらし詩を詠む ボケ防止にと頭の体操

日南の森林は命だ宝なり バイオ開発若者呼ぼう

真夏日に一步踏み出す勇氣あり 止めるも勇氣ノルディックウォーク

七夕や孫の幸せ短冊に ジイジ綴りて葉竹立ており

ピッピッピ今のはレンジ、冷蔵庫 食洗機かなウロウロキッチン

広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。

俳句

駄句駄句会編集室

被爆知る梧桐去り軍伸びる 萩原 岡本 健三

友見舞握手の別れ梅雨暑し 宮内 木村萬佐子

村暮れて梅雨のにおいの田畑かな 宮内 田邊登志美

夏の朝葉がくれ捜す初きゆうり 宮内 船越 裕子

アカシヨウビン近くに啼くも影見せず 矢戸 和田 淑子

初夏の朝あまたの句もて旅立てり 下石見 矢田貝 元

湯河 山田 司郎

下石見 浅川 三郎

下石見 浅川 三郎

上石見 福田 輝之

上石見 福田 輝之

下石見 佐伯みずす



「手話教室のお知らせ」

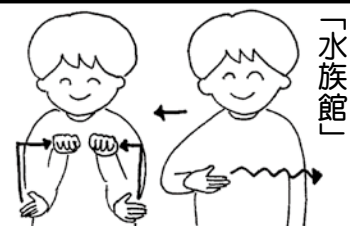
手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

8月の日程

2日(日)14時〜15時30分
場所 文化センター第3研修室
【問合せ】

石田由香里(08030529933)
浅野 博美(09097341887)

「水族館」



建物 + 魚
開いた右手をユラユラと振る左方向に動かす
※両手で表してもよい

「イルカ」



両手を開いて指を揃えた状態で前後に並べて左斜め前に弧を2回描いて動かす(イルカが並んで飛んでいるイメージ)

「金魚」



右手の3指を横に向けてユラユラと前後に揺らして左から右方向へ移動する(尾ひれを振りながら泳ぐ様子)

※「手話表現には、色々な表現方法があります。」

